



2014年理系第3問

3 1, 2, 3, 4, 5のそれぞれの数字が書かれた玉が2個ずつ、合計10個ある。

- (1) 10個の玉を袋に入れ、よくかき混ぜて2個の玉を取り出す。書かれている2つの数字の積が10となる確率を求めよ。
- (2) 10個の玉を袋に入れ、よくかき混ぜて4個の玉を取り出す。書かれている4つの数字の積が100となる確率を求めよ。
- (3) 10個の玉を袋に入れ、よくかき混ぜて6個の玉を取り出す。1個目から3個目の玉に書かれている3つの数字の積と、4個目から6個目の玉に書かれている3つの数字の積が等しい確率を求めよ。